

3. 平成17年度婦人防火クラブによる新住宅防火対策の推進に関する調査研究会

平成17年度婦人防火クラブによる新住宅防火対策の推進に関する調査研究会(第1回目)

平成17年8月5日(金)日本消防会館第2会議室において、「平成17年度婦人防火クラブによる新住宅防火対策の推進に関する調査研究会」が開催されました。

(財)日本防火協会小林弘明常務理事の挨拶で始まり、新委員紹介・資料説明・質疑及び討議が行われました。

「住宅用火災警報器PRハンドブック」配布等の実績ならびに、平成17年度の課題の検出につきましては下記をご覧ください。



[▲ このページの上に戻る](#)

「住宅用火災警報器PRハンドブック」配布等の実績

1. 総務省消防庁消防課長・防災課長・防火安全室長通知 4月27日
2. 「PRハンドブック」(本冊)5月中旬まで配布完了
 - ・10万部印刷
 - ・各都道府県、消防本部、各婦人防火クラブ(1クラブ当5部)及び関係機関へ
3. 「リーフレット」6月初旬まで配布完了
 - ・50万部印刷
 - ・各都道府県、消防本部、各婦人防火クラブ(1クラブ当30部)及び関係機関へ
4. 「PRハンドブック」(本冊)CD-ROM
 - ・1,200枚作成
 - ・各都道府県、消防本部、関係機関へ
5. 「PRハンドブック」「リーフレット」防火協会ホームページへ登載
 - ・本冊については、各章単位、ページ単位検索・ダウンロード可能とした。
 - ・リーフレットについては4分割登載とした。
 - ・住宅防火推進協議会ホームページとリンク。

[▲ このページの上に戻る](#)

平成17年度の課題の検出

1. 住宅防火ビデオ(又はDVD)の作成
 - (1) 内容

今般のPRハンドブックの内容を主題に、婦人防火クラブ員が住警器の普及啓発に必要な知識や留意点を視覚的に学べるものとする。

(2) 上映時間 15分以内とする。

(3) 配布 予算状況を勘案しつつ婦人防火クラブを有する消防本部及び都道府県（約1千巻）

2. 「悪徳業者対策のポイント」（仮題）－リーフレット－

(1) 内容 PRハンドブックの補完として、婦人防火クラブ員向けに主に漫画チックに事例や対応ポイントをまとめる。

(2) 配布 予算状況を勘案しつつ全クラブ《約1万5千》に複数部数行き渡るように配慮する。

3. 第2回モニターアンケート

(1) 内容 全国婦防幹部を中心に約150名の当協会住警器モニターを対象に

1. その後の作動・誤作動等のフォロー

2. モニター在住の県・市町村における住警器設置に係る婦人防火クラブ活動の位置づけ、活動事例、活動上生じた問題点等情報の収集等を行なう。（記名式となる）

(2) 成果 「事例集」等としてまとめ、ネット上等で集計表を公表する。

《その他》

ア PRハンドブック／リーフレットの増刷・要望団体への追加配布

イ 住警器普及に関する研修会開催への支援・助成

- ・ 婦人防火連合会助成金の増額
- ・ 当協会との共催事業助成における割増し助成
- ・ 消防庁職員派遣による県レベルの研修会支援

ウ 普及啓発活動、住警器の効果事例、悪徳業者事例等の情報提供

- ・ ネットニュース、メールマガジン、季刊誌『防火』等

エ 「住警器パネル」の製作、貸与

オ 協会主催婦人防火クラブ幹部研修会、ブロック会議等での啓発促進

▲このページの上に戻る

目次

- [1. さいたま市総合防災訓練（第26回八都県市合同防災訓練）](#)
- [2. 平成17年度北海道・東北ブロック婦人防火クラブ連絡協議会地域幹部研修会](#)
- 平成17年度婦人防火クラブによる新住宅防火対策の推進に関する調査研究会
- [4. 平成17年度秋季全国火災予防運動に対する協力について](#)
- [5. 愛知万博にて防火・防災をPR！（愛知県婦人消防クラブ連絡協議会）](#)
- [6. 第8回市町村婦人防火クラブ幹部地域研修会にて行われた体験発表（次第）](#)
- [7. 栄えある内閣総理大臣表彰を受賞して（千葉県婦人防火クラブ連絡協議会 竹内会長）](#)